

ゆうき市 議会だより

Yukicity council information

第195号

平成30年2月1日

奥・新成人のつどい



新工業団地整備へ向け、 結城市土地開発公社定款の 変更などを可決

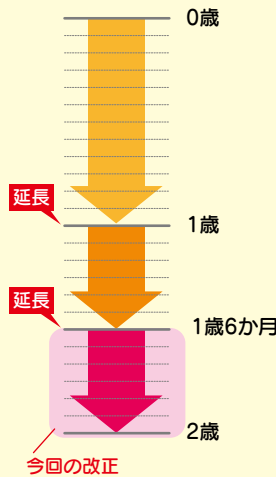
第4回定例会は12月6日から19日までの14日間にわたり行われ、市長提出案件11件をすべて原案のとおり可決しました。

案第61号

結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

条例改正のポイント

国に準じ、非常勤職員の育児休業について、特別の事情がある場合には例外的に2歳に達するまで取得可能となるよう所要の改正を行いました。



※特別の事情

①育児休業の申出に係る子について、保育所等における保育の利用を希望し、申込みを行っているが、その子が1歳6か月に達する日後の期間について、当面その実施が行われない場合
②常態として育児休業の申出に係る子の養育を行っている配偶者であって、その子が1歳6か月に達する日後の期間について常態としてその子の養育を行う予定であった方が死亡、負傷、疫病等に該当した場合

案第64号

結城市土地開発公社定款の変更について

これまでの土地開発公社は…

都市計画法に規定する市街地開発事業に要する土地の取得、造成、その他の管理・処分ができなかった。

定款の業務範囲に追加

結城第一工業団地上山川北部地区の土地を取得、管理、処分することができるようになりました。

※結城第一工業団地上山川北部地区とは

本市は交通便利性の高い地域でありながら、現在市として企業誘致を行う土地がない状況にあります。こうしたことから、地域経済の更なる発展を目指し、新たな工業団地として、上山川北部地区約15ヘクタールの整備を推進しています。



案第59号

平成29年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

主に浄化センター攪拌機の修繕のための施設維持修繕経費の増額等により、歳入歳出それぞれ988万余円を増額するもの



▲上から見た下水浄化センター

人事案件

以下の方の選任について同意
教育委員 北嶋節子氏

第4回定例会 議決結果

議 案	議決結果	大里克友	土田構治	會澤久男	湯本文夫	大橋康則	佐藤 仁	平陽子	安藤泰正	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	秋元昇	金子健二	中田松雄	船橋清	孝井恒一	平塚明
報告第2号	専決承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
議案第56号～議案第64号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○
選任第22号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 ☆議長 秋元昇は採決には加わらない

	件 名	内 容
報告第2号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について	第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所裁判官国民審査について、緊急を要することから地方自治法第179条第1項の規定に基づき、補正予算を専決処分したもの
議案第56号	平成29年度結城市一般会計補正予算（第4号）	主に障害者の方が利用する生活介護サービス等の給付にあたり、その自立を支援するための障害者介護給付費及び障害者訓練等給付費の増額等により、歳入歳出それぞれ1億1,560万円を増額するもの
議案第57号	平成29年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	主に過年度に過誤納付となった保険税を還付するための保険税還付経費の増額等により歳入歳出それぞれ200万余円を増額するもの
議案第58号	平成29年度結城市介護保険特別会計補正予算（第2号）	主に介護保険制度の改正及び介護報酬改定に伴いシステム改修を行うための一般管理事務経費及び、介護予防サービス計画作成の増加により介護予防サービス事業費等を増額するもの
議案第59号	平成29年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	コンポストセンターにおける脱水ケーキ処分委託料が増加したことによる施設管理経費、浄化センター攪拌機の修繕のための施設維持修繕経費の増額等により、歳入歳出それぞれ988万余円を増額するもの
議案第60号	結城市職員の降給に関する条例について	人事評価制度が任用、給与、分限、その他の人事管理の基礎とすることを踏まえ、職員の降給及びその手続きを規定するもの
議案第61号	結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	非常勤職員の育児休業について、特別の事情がある場合には例外的に2歳に達するまで取得可能となるよう所要の改正を行うもの
議案第62号	市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例について	土地改良法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、条例で引用している条文の条ずれを改めるもの
議案第63号	字の区域の変更について	絹川5地区地籍調査事業の区域内において字界を整理するため、字の区域の一部を変更するもの
議案第64号	結城市土地開発公社定款の変更について	2Pに記載
選任第22号	結城市教育委員会の委員の選任について	2Pに記載



北部を考慮した現庁舎跡地利用を！

今後は慎重に関係者と検討する



自由クラブ

佐藤 仁 議員（質問者）
稲葉 里子 議員
安藤 泰正 議員

自由クラブは北部地区の今後について取り組みます

跡地利用について

問 新庁舎建設に向けての事業スケジュールが進行している中で、現庁舎として使用している本庁舎、駅前分庁舎、付属庁舎の今後についてどの様に活用また、除却していくのか。

する場合は、可能な限り不要な施設は除却していくことが必要であると考えている。

しかし、市庁舎が、新たな場所へ移転となることは、跡地周辺にお住まいの皆様の利便性や北部市街地の活性化の観点からも、慎重に検討すべき課題が多々存在しています。

市長 現庁舎の跡地利用について、市庁舎を含めた公共施設につきましては、結城市公共施設等総合管理計画で、可能な限り統廃合することが求められており、施設を新設

駅前分庁舎は、現



段階で当該部分の利活用について決定している事項はありません。駅前分庁舎は、民間事業者との共同物件で、市の都合だけで除却や売却を行うことは困難である。

また、駅北口及び北部市街地の活性化の観点からも、その利活用につきましては関係者の皆様とともに慎重に検討します。

ゆとりあるまちづくりにについて

問 新たな住環境整備について。

3・4・15延伸についてと3・4・18早期実現について。

市長 3・4・15根本原

・神明町線、3・4・18鹿窪・砂窪線の2路線については、3・4・20作の谷・松木合線とのネットワーク化により、地域の主要な拠点、避難施設などを連絡する重要路線として位置づけています。今後の庁舎移転等を考えると、より重要性は増していくので、引き続き早期事業化へ向けて、県や関係機関への要望等を行います。

つていきます。

次に、小田林駅及び東結城駅周辺の整備についてでございますが、JR

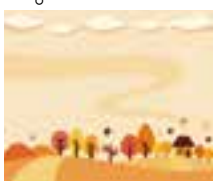
の駅という公共インフラとしての機能を活かしながら、今回更新されました都市計画マスタープランにのっとり、重点プロジェクトを進める中で、必要に応じて検討して参ります。



中世武家屋敷館跡地周辺整備地区について

問 これからの中心地近くの緑地として、今後残して里山として保存してもらいたい。

市長 埋蔵文化財包蔵地が含まれていることから、当該地区の整備は、文化財保護の観点や緑地としての機能にも配慮しながら、今後の検討課題としていたと考えています。



公共交通について

問 高齢者等の皆様が豊かで便利な生活をおくれるよう、便利なデマンドタクシーをぜひ導入していただきたい。

市長 デマンドタクシーの今後の取り組みについて、現在実施している巡回バスは利用人数も年々伸びてきていることから、定着をしてくれているものと考え、引き続き無料巡回バスの運行を行ってまいりたい。

つむぎの郷サウンドフェスタへの助成について

問 アクロスの文化事業の一環として支援をしていたと思いますが、当時の状況を伺いたい。また、市としてミュージックフェスティバルによる文化振興を取り組んではどうか。

産業経済部長 終了した理由は、音楽を通して結城の文化を広めるためには、頻繁に情報発信をすることが必要であること、

実行委員の高齢化や資金確保が原因の一つになったと聞いております。

市長 今後も、音楽文化の振興や観光事業への活用を図り、地域の活性化を進めてまいりたいと考えます。



▲2015つむぎの郷サウンドフェスタの様子

市道の整備について

問 市道5234号線と南部中央幹線道路の今後の整備計画を伺いたい。

都市建設部長 国の補助事業が厳しい状況であることをふまえ、費用対効果などをより慎重に検討し、財政状況を含めた総合的な判断が必要であると考えております。

問 駅南中央通り・アクロス通りは行政、文化の中心であり安全を備えた場所でないといけない。

電線地中化の今後について伺いたい。

都市建設部長 電線地中化も含め、災害に強いまちづくりが求められますので、多額の費用が見込まれますが、防災拠点としての整備も検討していく必要性があると考えています。

教育環境の整備について

問 小・中学校の全教室にエアコンを整備すべきと考えるが、現在の整備状況を伺いたい。

教育部長 本市の設置率は5.8%となっている。計画的にエアコンを設置し、児童生徒の教育環境を整備することは重要な課題であると考えております。

市長 制度の効果や成果を調査研究する一方で、まず、小中連携教育の充実に取り組んで参りたいと考えております。



より便利なデマンドタクシー導入を調査研究し様々な施策を考えていく

代表質問



結新会

平塚 明 議員（質問者）
孝井 恒一 議員
大橋 康 則 議員

結新会は豊かで便利な生活を目指し提言していきます



北西部区画整理の早期完了を望む！

区画整理組合に対し指導していく！



結政会

早瀬悦弘 議員（質問者）
船橋清 議員
秋元昇 議員
土田構治 議員

結政会は住民が利用しやすい
新庁舎を望みます

公共施設等総合管理 計画について

問 結城市の将来における人口減少予想により、今後公共施設の利用減少が想定されるが、長期的視点にたつて老朽化対策も含めどのように対処していくのか。

市長公室長 目標の実現を着実なものとするため、個別施設ごとの具体的な実施計画として「個別施設計画」を平成32年度までに策定することを要請しております。

今年度は、施設類型や地域ごとに検討を進めるに当たり、施設所管課だけでなく全庁横断的な組織として施設類型ごとのワーキングチームを設置し、施設の更新、統廃合、長寿命化など公共施設の再編成に向けた議論を開始しています。

市長公室長 新庁舎整備後の駐車台数につきましては、現在のシビックセンター用地内に、来客用508台、公用車用25台を整備する計画であり、アクロスの大きな催し時の駐車場不足に備え、けやき公園南の市有地に来客用90台と10台のバス待機が可能な駐車場を整備することで、現在の収容量が確保できる計画でございます。

新庁舎建設について

問 現在実施設計の段階で来年度以降建設に着手していく方向であるが、駐車場の確保及び管理運営経費縮減の必要性から

現庁舎をどうするのか、今後の計画についてお聞きしたい。

市長公室長 新庁舎整備後の駐車台数につきましては、現在のシビックセンター用地内に、来客用508台、公用車用25台を整備する計画であり、アクロスの大きな催し時の駐車場不足に備え、けやき公園南の市有地に来客用90台と10台のバス待機が可能な駐車場を整備することで、現在の収容量が確保できる計画でございます。

市長 新庁舎建設における職員の駐車場につきましては、城の内館跡もその候補地としておりますが、埋蔵文化財包蔵地の区域に含まれており、重要な文化財史跡である可

能性がありますので、今後、試掘調査を行った結果により駐車場の利用を判断してまいります。



北西部地区の区画整理事業について

問 逆井、四ツ京、富士

見町三地区の今後の方向性及び借入金削減についての考え方は！

市長 北西部における組合施行の区画整理事業は、「定住促進」「人口減少の抑制」「イメージアップ」にも大きく貢献しているところでございます。

これから資金面での助成を中心に支援を継続するとともに、早期完了を目指し土地区画整理組合に対しても指導してまいります。

市庁舎建設について

問 市議会からの提言は、どう取り入れられているか、また、利用者の安全確保は。

市長公室長 提言書を尊重し、おおよその内容を取り入れてさせて頂いており、特に、本市の財政状況や将来的な市民負担に考慮した、使いやすくシンプルでコストを抑えることに厳守し設計を進めております。安全確保については、都市計画道路3・4・14号線の交通量

増加が予想され、歩行者等の安全対策が必要であると考えますが、横断歩道橋やアンダーパスにつきましては、用地の確保や周辺道路の条件及び事業費の課題など、検討に時間を要しますので、信号機の設置を警察署に要望してまいります。

市長 市庁舎建設は私の選挙公約の一つであり、決定にあたりましては、市議会議員を始めとし、市民の方からもご理解をいただき、事業が本格的に開始できたことに

つきまして感謝申し上げます。次第であります。市民の皆様の安全安心な生活を守るための防災拠点を有し、利便性が高く、市民に開かれた市のシンボルとして誇れる市庁舎を建設してまいりたいと考えています。



▲新市庁舎(イメージ)

農業の振興について

問 昨今の長雨、大雨による畑地の冠水被害が深刻になっているが。

産業経済部長 市といたしましては、自然災害による被害を軽減し、農業機械の大型化への対応や効率的な農業経営を目指していくためには、土地改良事業は有効な手段でありますので、農業者の皆さんと十分な調整を行いながら、農地の基盤整備を推進し、本市農業の振興を図ってまいります。

また、水はけの悪い圃場における暗渠敷設等の簡易な湿害対策につきましては、現在の原材料支給事業の見直し・拡充により対応してまいりたいと考えます。

逆井調整池について

問 堀込式からダム式に変更したことにより遊休地を多目的広場として活用しては。

都市建設部長 現在基本設計の見直しを実施しており、強制排水を必要と

しない自然流下での放流を検討すると共に、地盤改良などを最低限に抑えたダム式調整池等の施設形状を再検討することで、工事費の縮減を目的とした施工可能な調整池を計画するものです。また、有効利用についてでございますが、他の調整池の事例を見ましても、多目的に利用しているケースもございますので、逆井調整池においても詳細設計時に有効的な利用方法の可能性を合わせて検討してまいります。

将来にわたる市民負担の軽減を

シンプル、低コストを厳守する

代表質問



民政会

議員 (質問者) 雄 二次友
議員 松 健作 克
議員 田 子木 里
議員 中 金 大 大

民政会は農地の基盤整備を訴えます

投票所のバリアフリー化について

バリアフリー化を図る

投票所のバリアフリー化の現状、課題、対策について

問 私は一歩進んで、学校の体育館などは一般の人でも利用する可能性のある施設ですので、改修する際はバリアフリー化していただきたいと思えます。今後、高齢者や足の不自由な方が、より安全に安心して投票できるような対策があれば教えていただきたい。

市長公室長 20箇所、投票所のうち、入口に段差

等がなく一定のバリアフリー化が図られている投票所が3箇所、一方、入口の段差等により、バリアフリーへの対応が必要な投票所が17箇所あり、段差解消機や簡易スロープの設置によりバリアフリー化を図っております。課題について、でございますが、まず、バリアフリーへの対応が必要である17箇所につきましては、簡易スロープを設置した場合であっても、段差の程度によっては、傾斜がきつくなり、車いす利用者が自力で進むことが難

しい場合や、高齢者又は足の不自由な方が、スロープにつまずいてしまう場合があることなどが挙げられます。段差等がある投票所につきましては、引き続き、段差解消機や簡易スロープを設置するとともに、簡易スロープの周囲に足元への注意を促す注意文を掲出することや簡易スロープに安全表示テープを貼付するなど、つまづき防止対策も講じてまいります。

問 現状、課題、対策について。

市民生活部長 現状についてでございますが、防災行政無線は、平成26年度から28年度までの3箇年で整備をいたしました。全ての整備が完了し、29年度から本格運用を開始しましたが、市民の方々から様々な苦情やご意見をいただいている状況がございます。特に多い内容といたしましては、「放送がうるさいのでやめてほしい。」「音量を小さくしてほしい。」「といったものでございます。放送が聞こえない、聞き取れない等の内容につき

防災行政無線について

ましては、防災安全課にご連絡をいただくなどにより、状況を把握したものに關しましては、職員が確認をし、その後必要に応じて自治協力員の方などの立会のもと、対応させていただきます。



▲屋外拡声子局

あいざわ ひさお
會澤久男 議員

不登校は家庭・地域・学校の連携で 魅力ある授業になるよう取り組み、 連携・協働に努める

小中学校の不登校の現状について

問 深刻化する不登校には、学校は居場所づくりに取り組み、絶対にあきらめないという姿勢で望まないと展望はない。併せて家庭への協力や地域での支援等、連携・協働しみんなで取り組んでいくことが大事であるが、今後の取り組みについて伺いたい。

教育長 本市でも不登校が増加傾向にあるなか、未然防止のためには特別

活動やさまざまな行事の中で、絆づくりを進めるとともに、どの児童生徒にも学校や学級が安心して生活できる居場所となることが重要であり、魅力ある授業となるよう取り組みでいく。学校が組織的に対応するのはもちろんのこと、保護者への支援も含め、学校・地域及び関係機関等との連携・協働に努めながら、将来的な自立につなげていく。



自主防災組織発足へ 大きな力を貸して欲しい

— 市民意識の向上を図っていく

自主防災組織について

問 市内は消防団が組織され自主防災体制は全域にわたり整っているが、地域や自治会単位の防災組織に市民の皆様と一緒に取り組んでいただけるように呼びかけると共に行政の更なるサポートをお願いしたい。

市民生活部長 「自分たちのまちは自分たちで守る」という防災意識と強い連帯感を持ち、地域の皆さんが、自らの意識

向上が重要であるということのを再認識していただけるよう、出前講座等の開催を推進するとともに、併せて、組織結成の際には、「結城市自主防災組織活動育成助成事業補助金制度」を活用していただき、多くの自主防災組織づくりを進めていく。併せて女性ならではの対応や、組織での女性の役割が重要視されており、その育成のため女性の研修会等への参加を促進していく。

以上2件の質問の他に、「防犯カメラの現状」を問う犯罪抑止効果を含め、安全な地域づくりのために環境整備を積極的に取り組んでいただけるように要望しました。



▲下り松南部防災訓練



おおはし やすのり
大橋康則 議員

不登校は深刻。
みんなで見守らないと。

国保税軽減のために一般会計繰入を

現段階では考慮しておりません

国民健康保険税について

問 11月末によくやく県から市に標準保険税の通達が出ました。最終的にきめるのは、結城市です。被保険者が払える保険税になるように市に問いました。

保健福祉部長 16億5、476万円が、仮算定における必要保険税総額として示されました。

これを被保険者1人当りに換算いたしますと113、885円でございます。29年度の1人当りの換算額と比較いた

しますと2、726円の増、2.5%の伸びとなっております。

現在、この算定結果に基づき、本市の賦課方式である所得割・資産割・均等割・平等割の4方式に当てはめて、保険税率の検討を行っております。

なお、資産割につきましては、所得の少ない方には大きな負担となっていることから、計画的に縮減する方向で検討している。

フードバンクについて

問 まだ食べられるにもかかわらず破棄されてし

まう食品を提供し、生活困窮者等を支援する活動に参加することで、福祉へ目を向けてほしいと思います。誰でも気軽に持っている場所(箱)の設置について伺いました。

保健福祉部長 県内では、

フードバンク茨城が、きずなBOXという食品預かり場所を、県内18の自治体に57ヶ所設置し、受入条件に合う物かを検品したうえで受け入れ、集荷して廻り、牛久市にある事務所に集積しております。

行政が主導するのはなく、民間の発意により

フードバンク活動がおこなうことが望ましいと考えております。



▲フードバンク茨城HPより

図書館サービスについて

問 4月から指定管理体制の導入により「結城市文化スポーツ振興事業団」が併設の市民情報センターと一体的な管理運営となりました。利便性

を伺い、図書館サービスの推進を求めました。

教育部長 開館時間を統一したことにより、利用者の混乱が解消されたものと認識しております。

来館数が増加した一方で、貸出図書数および貸出人数は、ほぼ横ばいとなっていることから、開館時間の変更による影響は少ないものと認識しております。

その他の図書館サービスについては、名譽市民多田富雄資料室につきましては、開室から2年が経過しておりますので、展示資料の定期的な

入れ替えや、興味を抱いて頂けるような展示方法の工夫について検討してまいりたいと考えております。

また、山川文化会館および江川出張所につきましても、スペースに応じた増冊、図書の案内方法の工夫を検討し、地域の皆様がより多くの図書館資料をご利用いただけるよう努めてまいります。

次に、行政支援およびビジネス支援につきましては、重要な役割の一つであると認識しておりますので、積極的な情報発信に努めてまいりたいと考えております。



たいら
平

ようこ
陽子 議員

国保は被保険者が払える金額にしてほしい。

伝統的建造物群保存地区について 広く伝建制度の周知を図っていく



おおさと かつとも
大里克友 議員

歴史的まちなみを後世に

伝統的建造物群保存地区について

問 これまでの取り組みについて伺います。

都市建設部長 江戸時代からの町割りが残る大町、浦町、西の宮町を中心とした、約30ヘクタールを指定検討区域として、関係10町内を訪問し、制度についての説明をさせていただきました。また、真壁地区の視察会を2回開催し、更に、「伝建地区」指定検討区域内に住む全世帯を対象にアンケート調査を実施し、制度に関する意向を確認しております。



▲歴史的なまちなみ(栃木市内)

問 今後の取り組みは。

都市建設部長 今年度も引き続き区域内の関係10町内会の皆様と、意見交換会を実施するほか、シンポジウムを開催して広く制度の周知を図って参ります。また「保存対策調査」の実施に向け、既に文化庁との事前協議も始めており、来年度より2カ年での実施を予定しております。いずれにいたしましても「保存対策調査」、「保存計画」など、区域内の皆様の同意が前提条件となっており、ますので、引き続き、懇切丁寧な説明を心掛けて慎重に進めて参ります。また、本市は、景観計画、景観条例を整備したこと

から「街なみ環境整備事業」への取り組みが可能となりましたので、「道路の美装化、電線の地中化、案内板設置」などの具体的な街づくりの方策についても、「伝建地区」指定と並行して進めて参りたいと考えております。

市長 歴史的資源を保存・活用したまちづくりは、北部市街地の活性化に大変役立つものであると考えられます。しかしながら、まちづくりには、そこに住む人たちのご理解とご協力が不可欠なものでありますので、今後、伝統的建造物群保存地区

伝統的建造物群保存地区(伝建地区)とは

戦後の高度経済成長に伴う都市開発の中で、伝統的な建物が急速に姿を消し、歴史的な町並みや景観が失われてきました。こういった状況に対する危機感から伝統的な建物やこれと密接な関係にある樹木、庭園、水路、石垣などを含む歴史的なまとまりを持つ地区を伝統的建造物群保存地区として市が決定し、保存を図るものです。保存を通して地区の生活や生業に新たな息吹を呼び込もうと設けられたのが伝建地区の制度です。

伝建地区のうち、我が国にとって価値が高いと判断されたものが、重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)になります。

の推進に関しましては、地域の皆様の合意形成を十分に図り、慎重に事業を進めてまいります。

総合防災訓練は安心・安全の再確認を

地域の防災力は自助・共助から



ゆもと ふみお
湯本文夫 議員

市民一人ひとりが、
共に支え合うふれあいのまちを

総合防災訓練と避難訓練について

問 総合防災訓練の取り組みや要支援者の避難対応について伺います。

市民生活部長 今回の総合防災訓練では、DMAT（災害派遣医療チーム）に初めて参加していただき、消防署・消防団との連携を図り、救助救出訓練を行うとともに、インフラ復旧に係る市内の水道、ガス、燃料関係の団体等が訓練に参加しております。今後は、

防災行政無線なども活用し、広く市民に参加を呼び掛けてまいります。避難行動要支援者については、地域防災計画に基づき、民生委員・児童委員等を中心に日頃から見守りを行っており、避難時には、福祉担当部門等関係機関と連携・調整を図りながら、対応してまいります。



▲救助救出訓練の様子

介護保険事業計画について

問 団塊の世代のすべてが75歳以上の後期高齢者となる2025年には、全国で介護職員が38万人不足すると言われており、この問題について、事業計画では、どのように取り組んでいくのか伺います。

保健福祉部長 介護職員の不足解消については、国から介護保険事業計画の任意記載事項として、新たに追加されてお

ります。利用者が安心して介護サービスを受けるには、サービスの提供する人材の育成と資質の向上が不可欠であり、国や県と連携を図り、介護サービス事業者や医療・介護関係団体等と協力体制を構築し、取り組みについて、計画に位置付けたいと考えております。

市長 介護を担う人材の育成は、重要な課題であると考えており、民間機関が実施する介護職員等の資格取得に係る研修については、広報紙等を通

農業後継者の確保・育成について

問 現状と今後の取り組みについて伺います。

産業経済部長 結城青少年クラブ並びに北つくば農業協同組合結城青年部が組織され、自らの農業経営の改善及び地域農業の振興を目的に農産物の栽培技術の研究、消費者との交流、幼・保育園児を対象として食農教育活

動などに取り組まれており、市では、これらの活動に関わる助成・支援を行っています。また、新規就農者の方には、茨城県農業改良普及センター、指導農業士との連携により、営農指導などを行っています。引き続き、農業後継者の確保・育成に取り組んでまいります。

市長 後継者の確保・育成、農産物のブランド化による活力ある産地づくり、農村環境の改善などに取り組み、農業の振興を図ってまいります。

健全な行財政運営基盤を構築する

大きな公共事業を控え今後の財政は



おおき さくじ
大木作次 議員

計画的な財政運営を

本市の財政状況について

問 新公民館の建設、新市庁舎の建設、さらには、工業団地の整備、逆井調整池の整備など大きな公共事業が控えており、本市の財政状況の悪化は避けられない。本市の財政状況について今後の見通しと方向性について伺いたい。

市長公室長 現在、来年度のオープンを目指し、市庁舎敷地内に建設しております新公民館の整備

事業、来年度から3ヶ年での整備工事を予定しております。新市庁舎建設事業については、事業実施に必要な財源の調達を、市債の借入れと基金の取り崩しにより予定しております。市庁舎建設事業につきましても、基本計画における事業費は税抜きで49億6千5百万円を予定しており、事業費のうち、約19億円は市庁舎建設事業基金を充当いたします。残額は市債の借入れとなりますが、平成14年度から返済を行ってまいりました、市民情報セ

ンター建設に伴う起債償還が、平成30年度をもって終了となりますので、大きな負担増は避けられるものと考えております。また、結城第一工業団地上山川北部地区の整備や、北西部地区の土地区画整理事業の推進につきましても、引き続き多様な一般財源が必要であり、更には、近年においては義務的経費である扶助費の増加傾向が著しい状況にございます。これらを勘案すると、今後の財政運営は非常に厳しいものになると言わざるを得な

い状況にあり、また各種財政指標についても悪化することは避けられないものと考えております。今後におきましても、あらゆる面での歳入の確保、既存事業の徹底した見直しによる歳出の削減により、必要な財源の確保と財政構造の改善を図り、健全な行財政運営基盤を構築することが重要と考えております。

問 都市計画道路3・4・18号線について

・18鹿窪・砂窪線は県道結城・坂東線を延伸する路線であり北部市街地と南部市街地を結ぶまちづくりを考えたとき、最も重要な路線である。今後の進め方を伺いたい。

都市建設部長 再度、早期事業化に向けて県及びJR水戸支社等の関係機関との協議を再開したところでございます。しかし、財源として国庫補助金を充当できるとはいえ、その負担割合に関する県との協議につきましても、かなりの時間を要するこ

とが考えられます。

市長 渋滞緩和、子供達の通学路の安全性確保など、不可欠な路線であると考えられますので、早期事業化へ向けて、県や関係機関への要望活動を行ってまいります。



▲危険な踏切の現状(観音町)

相談窓口を一本化し対応すべきでは

地域支援連携会議を活用し検討する



くろかわ みつお
黒川充夫 議員

何卒、いじめ根絶・不登校防止に全力を！！

発達障がい児の早期発見と支援強化について

高齢者「福祉電話」貸与制度の導入について

有効な支援方法を検討してまいります。

問 発達障がい児の早期発見として期待される方法の一つに、5歳児健診を行う自治体が増えていくが見解を伺いたい。

問 安否確認も可能とする結城版の高齢者「福祉電話」貸与制度の導入について見解を伺いたい。

保健福祉部長 5歳児健診の導入については、発達障がいの専門医等の人員確保が課題であり、県のモデル事業の評価をふまえ、他市町村の動向を注視しながら、導入に向けて検討してまいります。

保健福祉部長 高齢者の社会的孤立を防ぎ、地域で安心した生活を送ることができるよう、支援を必要とする高齢者の実態把握に努めるとともに、高齢者「福祉電話」のよ

うな、各自治体の取り組みについて情報を収集し、



就学援助の前倒し支給について

問 現状では、準要保護児童生徒に対する国の予算措置はなく、全額結城市の負担となっていますので、学用品費の入学前支給のための予算措置と

システムの変更、支給要

綱等の改正について、今から準備を進めていく必要があるが見解を伺いたい。

教育部長 準要保護児童生徒に対する「新入学児童生徒学用品費等」の入学前支給については、申請の受付及び認定審査の適切な時期や方法、必要な予算額の確保など、さまざまな課題があります。

ランドセルや制服等の入学前に準備が必要な学用品に係る保護者の負担が、少しでも解消されるところに、必要とする時期に

速やかに就学援助を行うことにより、安心して入学準備ができるよう、入学前支給の実現に向け、制度の整備に努めてまいります。

学校教育におけるいじめ、不登校対策について

問 いじめや不登校の早期発見、未然防止のための「学級集団アセスメントQIU」に対する所見をお聞かせ願います。

教育長 学級集団分析調

査の結果を活用し、学校生活意欲や学級満足度、ソーシャルスキルの分析結果を全職員で研修して、児童生徒の支援や学級づくりにかかっています。人間関係はどのような状況であるか、不登校になる可能性の高い児童生徒はいるか、いじめの被害を受けている可能性の高い児童生徒はいないかなどの情報を得ることができ、よりよい学級や友達づくりに、有効に活用しておりますので、いじめや不登校を早期に見てきた事例もあります。

東結城駅駐輪場と駐車場の拡張を 現状を精査し慎重に検討する

東結城駅駐輪場と駐車場について

問 皆さまご存知のように、水戸線には、結城市内に3か所駅があります。電車利用に非常に恵まれているまちです。現在、ダイヤ改正がされ全ての列車が停車します。電車利用者には大変に便利になりました。しかし、東結城駅の駐輪場と駐車場は狭く、利用者は大変に困っています。特に、自転車利用者は駐輪場が狭いので困り、自動車の利用者は有料駐車場もなく送り迎えの自動車はヒタインするのに困っています。拡張をお願い

いたします。これまでの駅前の状況と今後の計画を伺います。

市民生活部長 平成9年度当時の東結城駅周辺の状況は、駅利用者による放置自転車が増加の一途をたどり、歩行者や車両等の通行の妨げとなり、隣接道路の機能低下、緊急車両の通行を阻害するなどの問題があり、平成10年度に整備いたしました。整備内容は、駐輪場として62台の駐輪スペースで無料とし、駐車場は、送迎車の一時駐車スペースと、乗り降りするスペースとなっており、駐輪場はスペース内に止

めきれず、はみだし駐輪等で乱雑化や危険な状況が確認しております。自動車の利用状況は、通勤通学の時間帯に送迎車両が集中し、車が入り入れないだけでなく、隣接道路上での送迎者の乗り降り等により、踏切前後での交通渋滞発生や事故の発生が危惧されている状況です。今後拡張を検討するには、課題がある。

市長 現在のところ東結城駅の駐輪場と駐車場の拡張の計画はございませんが、現状を精査した上で、判断してまいりたいと考えております。

山川あやめ園の整備推進を

山川あやめ園の整備推進について

問 山川不動尊周辺地区整備事業予算が昨年よりまた、第5次結城市総合計画実施計画に4,200万円の予算が付けられております。公園の整備は、地元住民はもとより他地域の市民からも大きな期待がよせられております。公園整備において、これまでの経緯と今後の計画を伺います。

産業経済部長 あやめ園は、現在、地権者など地元住民で組織された管理組合により、あやめの栽培管理やあやめ祭りが実

施されております。平成27年度に「山川不動尊あやめ園整備基本計画」を作成しました。全体計画面積は、26,000㎡で駐車場も含んだ広さです。四季折々の花が咲く公園とします。用地取得にかかわる説明会を開催し、今後速やかに契約手続きを進めてまいります。



あんど う やすまさ
安藤泰正 議員

あやめ園で四季の花を觀賞し、健康のため散歩も楽しみましょう。

民間で出来ることは民間へ委託する

事業団は公益性が高く市施策を補完



つちだ こうじ
土田構治 議員

固定観念から脱却したほうがよい

第6次結城市総合計画策定について

問 これまでの総合計画・基本計画策定において財政状況の予測値は表記していない。実施計画にて各種事業の具体的金額ベースを表してはいるが、基本計画を策定する段階で施策大綱ごとの将来予算規模を表記すべきであるし、民間の事業計画では当然のことである。また、計画の内容については、これまで投資してきたことに対する管理運営費等の固定費として支出されていくもの、社会福祉等いわゆる義務的経費の性格で支出されていくものなどの項目が多く将来の計画とは言い難いものがあります。そこで、結城市総合計画を策定する意義についてお聞かせください。

市長公室長 総合計画は、安定した市政運営を可能とし、総合計画を策定しないとなると、市議会や市民が行政運営をチェックするための基準が見えにくくなり、無計画な行政運営が行われてしまう恐れがあります。総合計画は、市の総合的かつ計画的な行政運営の指針と、市民にまちづくりの長期的な展望を示すものでございまして、法的な策定義務が無くとも策定すべきであると考えております。

公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団について

問 平成28年度の結城市文化・スポーツ振興事業団の事業報告書を見ると当初予算から比べて、使

用料収益は約500万円増えていますが、自主事業収益は当初予算から比べて816万円ほど減少しています。民間活力を導入すべきであり、外郭団体との役割分担及び独自性を確保する立場から、市長が理事として就任することは如何なものかと思えます。

市長公室長 議員ご承知のとおり「事業団」は、公益財団法人として認定を受けている市の出資法人でございまして、団体の設立の目的は「結城市

民の創造的な文化活動の育成とスポーツの振興を図り、もって市民文化の振興と市民の健康増進に寄与する」とございまして、従いまして、本市の教育福祉行政の趣旨に合致し、公益性が高く市の施策を補完している「事業団」への市長の理事就任については、公益性を担保する点においても妥当なものとして理解しているところでございます。

の設立の目的は「結城市



成人式典について

問 成人式典は法律で定めているように、ある程度の厳格さが必要です。この考え方から私は第一部については実行委員会が運営するのではなく、市が主体となって運営すべきだと考えます。

教育部長 今後は、成人式典に関する市の考えや意見、伝統文化や芸術などに関する企画など、結城らしい取り組みを、提案してまいりたい。

委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

●総務委員会

総務委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、12月12日に開催されました。初めに、第5分団消防ポンプ自動車及び洪水ハザードマップ変更箇所を現地調査してまいりました。

第5分団消防ポンプ自動車については、平成29年11月9日に納車され、シャシ、ポンプの概要、操作方法等の説明を受けました。

また、洪水ハザードマップについては、平成27年9月関東・東北豪雨の被害を受け、ハザードマップの見直しを行うとともに、避難所を浸水被害のあった鬼怒商業高等学校から鹿窪運動公園に一部変更を行った等の説明を受けました。

審査は、本委員会に付託されました平成29年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事務事項分など議案3件について審査されました。

なお、審査の結果、付託された議案3件についてはすべて原案のとおり可決されました。



▲第5分団消防ポンプ自動車



▲日本コルマー株式会社

●産業・建設委員会

産業・建設委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、12月13日に開催されました。午前中に日本コルマー株式会社、市道0222号線道路改良工事を調査しました。

日本コルマー株式会社は撤退した企業の物件、いわゆる居抜き物件を活用し本市に進出した企業です。業績が好調で、工場の増築工事も行っており、また、地元雇用についても貢献したいとの説明を受けました。

午後の審査は、本委員会に付託されました平成29年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事務事項分など、補正予算関連議案2件、市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例についての条例関連議案1件、字の区域の変更についてなど、その他の議案2件の合計5件について審査されました。なお、審査の結果、付託された議案5件についてはすべて原案のとおり可決されました。

●教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、副市長・教育長・関係部課長の出席を求め、12月14日に開催されました。

午前中に、山川保育所と結城西小学校を現地調査してまいりました。

山川保育所では、園児用3か所、大人用2か所が和式便器から洋式便器になり、また、湿式床から乾式床への改修が行われたとの説明を受けました。

また、結城西小学校では、介助員が配置されているクラスの授業を参観した後、1・2年生のクラスの児童とともに給食を会食しました。

午後の審査は、本委員会に付託されました平成29年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事務事項分など議案3件、選任1件の合計4件について審査されました。なお、審査の結果、付託された案件4件についてはすべて原案のとおり可決されました。



▲山川保育所

前議長に感謝状

茨城県市議会議長会より、茨城県市議会議長会副会長として貢献された功績を称えられ、中田松雄議員に感謝状が授与されました。



中田 松雄
議員



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

結城市議会行政視察報告

総務委員会

- ・期 日 10月17日～10月19日
- ・調査地 島根県益田市
山口県萩市
山口県周南市

- ・目的 益田市総合戦略について
ワンストップサービスについて
公共施設再配置計画について



議会を傍聴 しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。詳しいことは、議会事務局まで（0296-32-1111 内線 304・305）

平成30年第1回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

3月 2日 本会議（開会）
5日・6日 一般質問
7日・8日・9日 予算特別委員会
13日・14日・16日 常任委員会
22日 本会議（閉会）
（日程が変更になる場合もあります。）

◆編集後記◆

1年間でもっとも寒い季節を迎えております。今回の議会日より195号は、代表質問と一般質問が掲載されております。

さて、最近は変化のスピードが速くなり、今まで信じられてきた価値が土台から揺らぐことも、珍しい時代になりました。もはや高度成長時代への違和感が感じられます。

膨大なデータを元に、人間の能力をはるかに超える速度で答えをはじき出す人口知能AI。その活用は自動車運転をはじめ、医療や金融、畜産業や創作に広がりつつあります。一方で、AIの進化に社会が追いつけず、雇用や個人の尊厳への影響が心配されております。

もはや高度成長の時代は去り、これからの縮小社会とAI時代をどう生きるかが課題であります。

（情報推進委員）



いせいき茨城ゆめ国体大会2019

◆表紙によせて◆

表紙は、成人式典の開催に向けて、ご尽力いただきました成人式典実行委員の皆様との写真です。今年も議員全員が着物を着用し、式典に出席しました。新成人の皆様、おめでとうございます。